

九州大学 持続可能な社会を拓く 決断科学大学院プログラム 成果報告会

決断科学大学院プログラムは、平成25年に文部科学省博士課程教育リーディングプログラムに採択されました。以来、社会的問題解決を図るために自然科学・社会科学の統合を通じた持続可能性科学の構築を推進してきました。また、Future Earthなどの国際科学プログラムとも連携し、学生を国際事業・計画に参加させることによって、高度な専門性を持ったリーダー養成を行ってきました。本報告会では、プログラムの6年間の研究・教育活動を総括するとともに、所属学生および教員が自身の研究成果について報告します。

福岡会場

2019.2.13 水

九州大学医学部百年講堂中ホール 1・2

福岡市東区馬出 3-1-1

九州大学馬出キャンパス内

地下鉄馬出九大病院前より徒歩6分 / JR 吉塚駅より徒歩13分



◀福岡会場での参加お申し込み（定員150名）

※下記リンクからもアクセス可能
<https://kokucheese.com/event/index/548549/>



東京会場

2019.2.15 金

九州大学日本橋サテライト 912・913号室

東京都中央区日本橋本町 2-3-11

日本橋ライフサイエンスビルディング9階

東京メトロ三越前駅より徒歩3分 / JR 新日本橋駅より徒歩2分



◀東京会場での参加お申し込み（定員80名）

※下記リンクからもアクセス可能
<https://kokucheese.com/event/index/548553/>



14:00-14:10 開会挨拶

プログラム責任者 九州大学理事・副学長 安浦寛人

14:10-14:50 決断科学プログラムの成果について

プログラムコーディネーター 九州大学大学院システム生命科学府教授 矢原徹一

14:50-16:30 研究成果発表 ※演題は当日変更する可能性があります。

<福岡会場>

- ① サプライチェーンの物質投入構造の変化が二酸化炭素排出に果たす役割
- ② 分析的手法による決断科学の枠組み
- ③ アジア科学技術社会に必要なトランスディシプリナリーによる遠隔予防医療研究事業からの教訓

<東京会場>

- ① 長期的なシカの摂食による樹木個体数への影響 - 屋久島での野外調査に基づくシミュレーション予測
- ② 企業の社会的責任と持続可能な社会
- ③ 外来生物防除法開発のために〜ヒアリ防除のビジネス展開について

16:30-17:00 プログラムの将来構想について

プログラムコーディネーター 九州大学大学院システム生命科学府教授 矢原徹一

17:00 閉会

主催 九州大学持続可能な社会のための決断科学センター
後援 公益財団法人九州経済調査協会

お問い合わせ先 九州大学決断科学大学院プログラム支援室
TEL 092-802-6050 FAX 092-802-6057
Email ketsudan@jimu.kyushu-u.ac.jp



九州大学

Graduate education and
research training program in
DECISION SCIENCE
for a sustainable society
九州大学決断科学大学院プログラム



公益財団法人九州経済調査協会
KYUSHU ECONOMIC RESEARCH CENTER